

ガラス化凍結保存用デバイス「Diamour（ディアムール）」新製品のご案内

三菱製紙株式会社では、不妊治療において卵子・胚を凍結保存する際に使用されるガラス化凍結保存用デバイス「Diamour（ディアムール）」の閉鎖型タイプ「Diamour-cs」を3月より販売開始いたしますのでご案内いたします。

「Diamour」は本体先端部の吸収体でガラス化液の液量を自動的に調整し、最適な液量で胚をガラス化保存することができる新しいタイプのガラス化凍結保存用デバイスです。既に販売しご好評いただいております開放型タイプ「Diamour-op」に続き、この度、凍結保存時の感染リスクを低減することができる閉鎖型タイプ「Diamour-cs」を販売いたします。

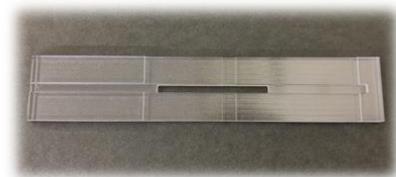
<特長>

- ・ キャップをやるだけのシンプルな開放型に近い手順で、冷却媒体（液体窒素）との接触を防ぐ閉鎖型システムを達成できます。
- ・ オプションツール（載置具、固定具）によりさらに簡単に凍結/融解手技を行うことができます。

当社の閉鎖型「Diamour-cs」は現在開放型をご使用されているユーザー様にもご使用いただきやすいように設計しており、複数のユーザーモニターにおいても高評価を頂いております。



Diamour-cs



載置具（凍結時使用ツール）



固定具（融解時使用ツール）

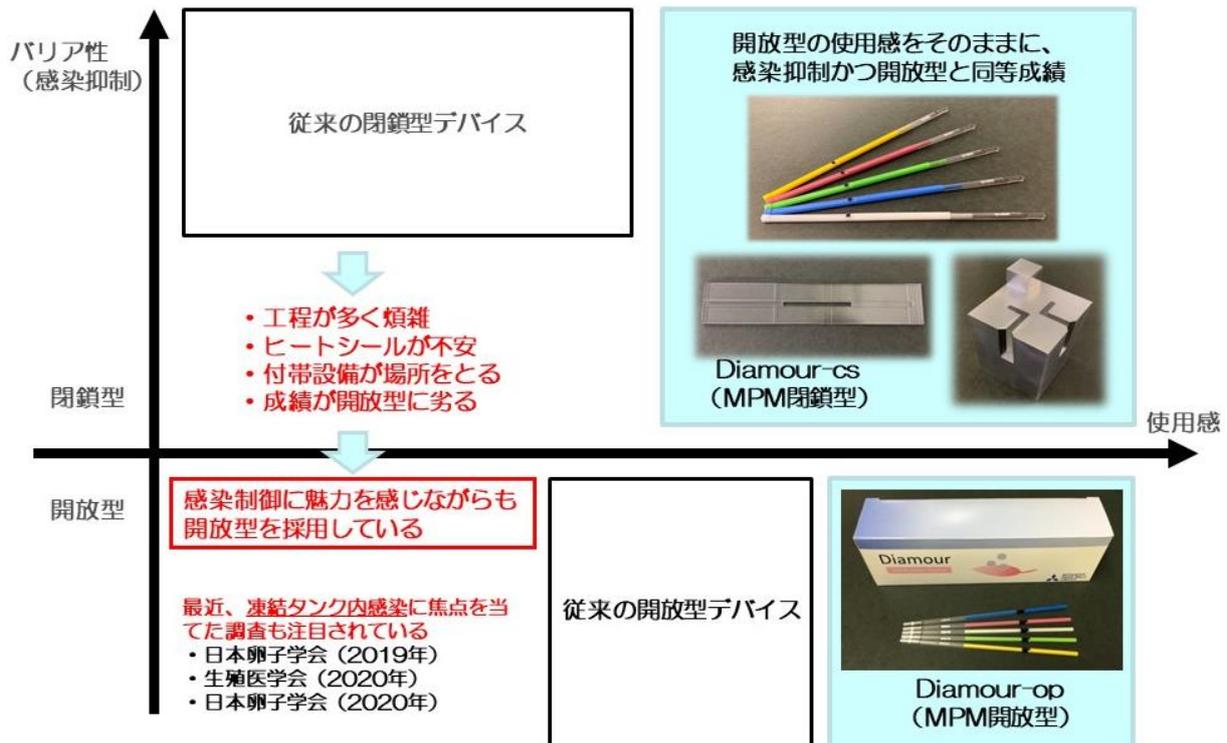
<本件に関するお問い合わせ先>

機能商品事業部 新規事業推進室

TEL 03-5600-1476

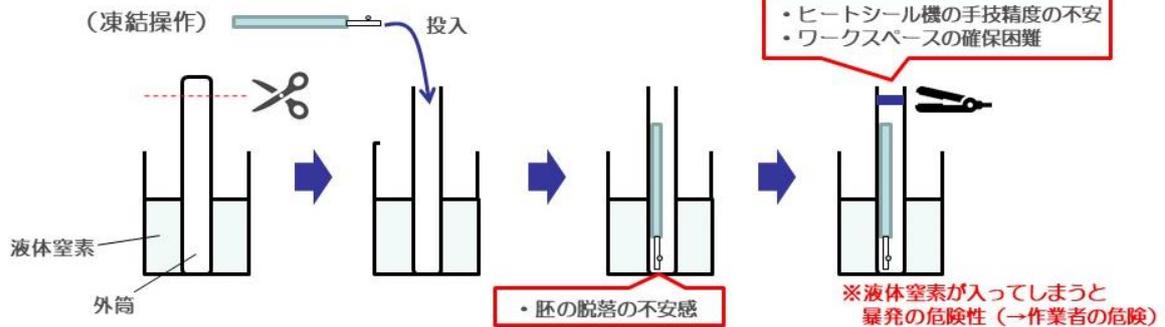
E-mail support.medi@mpm.co.jp

Diamour のポジショニング

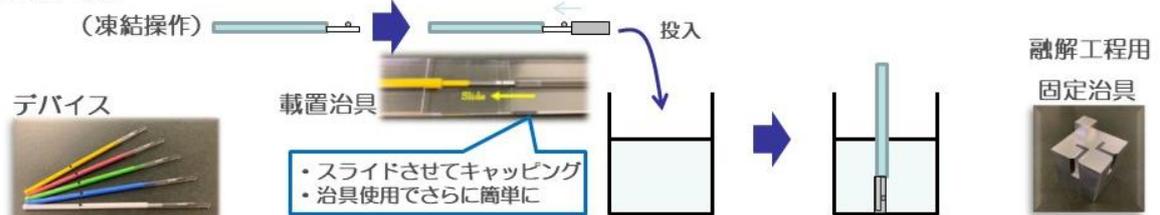


Diamour の凍結工程

【従来閉鎖型デバイス】



【Diamour-cs】



・キャップをするだけのシンプルなプロセスで、閉鎖型システムが達成できる (菌による内部汚染のないことを試験確認済み)
→ 開放型に近いプロトコルで、感染リスク制御を達成できるシステム

以上